

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座 教授
氏名 Name	山元孝郎
専門分野 Academic Field	ドイツ文学

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ゲオルク・ビューヒナーの戯曲作品				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>マールブルク版ゲオルク・ビューヒナー全集には、ビューヒナーが戯曲『ダントンの死』書いた時に参照した、フランス革命に関する様々なエピソードがフランス語で記載されている。そのなかで主人公ダントンと対立する革命家ロベスピエールに、町の女たちが「メシア」と呼びかける場面がある。他の革命家たちが、革命の恩恵として豊かな暮らしを享受しているのにたいし、ロベスピエールは女性を近づけることもしない。ゆえにロベスピエールは町の女たちから「メシア」と呼ばれるのである。ダントン派の人々の享樂と、対置してこの戯曲ではロベスピエールの禁欲が、民衆の支持を得るための手段として強調されている。フランス語資料を参照しつつ、「メシア」のモチーフについて考察したい。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	歴史学	聖書学	文化人類学		
キーワード Keywords*2	メシア	フランス革命			